

江戸時代から続く勇ましく伝承神事

福井県坂井市丸岡町北横地

布久漏神社・表児の米研修会館

令和7年9月14日(日) 18時神社集合

表児の米

ひょうこ

こめ



動画で紹介



You tube

※動画UP中



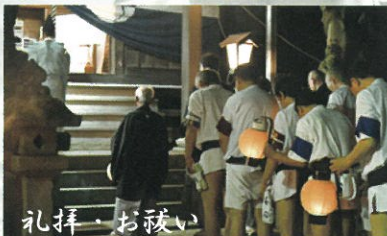
instagram

HYOKO NO KOME

表児の米神事の日程

9月14日(日)

神社



礼拝・お祓い

道中



行列

表児の米会館



おたしより

表児の米会館



米かち

表児の米会館



盤もち

- 午後 6時00分 布久漏神社集合
- 6時20分 神殿前整列
- 6時30分 神社出発
- 6時40分 表児の米会館到着
- 7時15分 おたしより終了
- 7時25分 神社到着
- 7時35分 神社出発
- 7時45分 表児の米会館到着
- 9時20分 米かち終了
- 9時30分 神社到着
- 9時40分 奉納踊り終了
- 10時00分 初穂米奉納
- 10時10分 もちまき開始
- 10時40分 もちまき終了
- 翌朝 6時00分 ますや

寄せ太鼓合図

礼拝・お祓い

表児の米会館へ向う

おたしより開始

表児の米会館出発

杵受け・お祓い

表児の米会館へ向う

お祓い・米かち

盤もち・筵たたき

表児の米会館出発

杵納め奉納踊り

神社で誰でも参加できる
もちまきがあるよ。

北横地区内を周り
表児の米を配るよ。

表児の米会館



筵たたき

神社



もちまき

表児の米(ひょうこのこめ)

名城「丸岡城」から南へ3kmに位置する北横地地区で古来より受け継がれている伝承神事。その原形は江戸時代1804年の「古今類聚越前国誌」に綴られています。神事は、その年の初穂米を杵でつき、清水で研ぎ、蒸して神前に供えられます。

神事が始まるのは九月十四日午後六時、村の男衆と男児が「布久漏神社」に集まり、「一夜御免」と唄いながら行列で村を歩きます。表児の米会館へ着くと、一致団結を示す「おたしより」、お米を精米する「米かち」、木臼を高く持ち上げる「盤もち」、拍子によく筵をはたく「筵たたき」などが行われます。最後に布久漏神社にて、奉納米の御下がりをする「もちまき」にして参拝者にふるまわれます。

表児の米は、水の恵みと五穀豊穰に感謝し、村人の無病息災を願い、地域の絆を未来へ繋ぐお祭りです。

布久漏神社(ふくろじんじや)

平安時代の921年「延喜式名帳」(えんぎしきじんめいちょう)に記されている由緒ある神社で、1000年以上も民を見守り続けている。継体天皇の第19番目皇女・円弥姫(まるやひめ)が祀られている。

[地図]



(ご来場のみなさまへ)

表児の米の行列や演目の観覧、奉納米の御下がり「もちまき」のふるまい体験など、子供たちも楽しめますのでご家族揃ってお越し下さい。

ご来場の方には、「表児の米」オリジナルうちわを数量限定でプレゼント!